

令和3年3月8日

校長先生のお話

6年生を送る会と演芸大会

あいさつをしますが大きな声は出さないで、小さな声でしましょう。

皆さんおはようございます。

先週の演芸大会と6年生を送る会は最高でした。どちらも千駄谷小学校のよさがあふれていました。先生から言われたからやるのではなく、どちらも自分たちで考え、自分たちでやって、楽しんでいました。難しい言葉で言うと、自主性や主体性が感じられました。

6年生を送る会は、どのクラスも工夫していました。感謝の気持ちとともにクラスの楽しさが6年生からも、どのクラスからも伝わってきました。1年生の贈り物もよかったし、2年生から4年生のクイズもいい問題をよく考えました。出し方も工夫していました。そして、5年生の委員会ごとの感謝の言葉、楽しい劇や歌がまじって、こちらも気持ちがこもっていました。よく考えて、楽しくできました。

演芸大会もよかったですね。点数を付けたら、全員満点です。

うれしかったのは参加者の数、多くて2日に別けなくてはなりませんでした。いろいろな芸があって楽しく見ることができました。日頃から練習したり頑張ったりしていることが多くありました。体操、バレエ、一輪車、野球、なわとび、ピアノなどは日頃からの練習の成果です。

体操は体の柔らかさに驚きました。バレエは音楽にのってきれいでした。一輪車は休み時間の練習の成果が出ました。野球は一人なのにがんばりました。歌は大きな声でリズムにのっていました。長縄の3年2組は全員で出演しました。今年は縄跳び集会がありませんでした。でも、休み時間や体育の時間に練習した成果を見せてくれました。

2日目のコマやけん玉は、ホームステイの時期にはとてもいいと思います。ピアノはジャズですね。気持ちよく聞きました。お笑いは、クラスでやっているのを見たことがあります。さらなるおもしろさを追求してください。英語はさすがだと感心しながら聞いていました。ものまねもよかった。次のものまねを期待しています。

今回出演した人からは、皆を楽しませようという気持ちが伝わってきました。その会を支えてくれていたのが、準備や進行をした集会委員会の皆さんです。集会委員会にも感謝したいと思います。

これからもいろいろなことを自分たちで考えて、工夫して、皆で楽しい千駄谷小学校になるよう盛り上げていってほしいと思います。とてもよい演芸大会と6年生を送る会でした。

緊急事態宣言が延長されました。感染者数は多かった時よりは少なくなりましたが、ここ2週間は減っていません。さらに少なくなるように、今週も手洗い、マスク、ソーシャルディスタンスに気を付けて、元気に過ごしましょう。